

「10七滝「水の森」植樹事業

子どもたちの小さな手が かけがえのない水を育む

町の大切な水資源を育む水源涵養林の保全と森林の役割を知ってもらうため、7月14日、六郷東根にある七滝山の中腹で町内全小学校の4年生とその保護者、町議員など約300人が参加し、ブナの苗木150本の植樹が行われました。

開会式では松田町長が「植樹を通して町の大切な水について調べ、みんなで水を守っていきましょう」とあいさつをしました。

仙北森林組合の方から植樹方法の説明を受けた児童の皆さんは、苗木の育ちを良くするための墨を土に混ぜ、1本1本丁寧に植えていました。また、植えたばかりの苗が倒れないようにしっかりと添え木につなぎました。



▲植樹したブナの苗を添え木につなぎ児童の皆さん



▲間伐材でコースターづくりに挑戦しました

この後、仏沢公園で行われた「森と水の学習会」では、丸太を使ったコースターづくりにも挑戦しました。

閉会式では「今日植えた苗が早く大きく育ってほしいです」「水の大切さを知りました」と各小学校代表の皆さんから感想発表が行われました。当日はあいにくの雨でしたが、参加した児童の皆さんは「水の大切さ」や「森林の役割」を体感しながら学んでいる様子でした。

仙南雁の里ライオンズクラブからハンマーを寄贈していただきました



今回の植樹事業で、棒状の肥料を打ち込む際に使用させていただきました。ありがとうございました。

金沢小学校児童が金沢ダムについて学びました

金沢小学校の4年生は暮らしと水との関わりについて学習しています。その一環として7月1日に4年生児童9名が仙南土地改良区の協力のもと、金沢ダムを見学しました。

児童の皆さんはダムの機械室に入り実際に取水ゲート进行操作しながら、ダムの仕組みや役割について学びました。また、ダムの下流にある厨川頭首工では水が川から水路へと引かれる様子を見学。授業の最後には道の駅雁の里せんなんの近くにある分水タンクを訪れ、自分たちで植えた田園アートの田んぼにダムの水が使われていることを確認しました。



▲ダム機械室で取水ゲート进行操作する児童の皆さん

最後は田園アートを背景に記念撮影

水辺めぐりウォーキングが行われました

6月20日に水環境保全プロジェクトの一環として水辺めぐりウォーキングが開催され、町内から30名の皆さんが参加しました。

六郷温泉あったか山から七滝山のブナ植林地、仏沢ため池までの約7kmを歩きました。あいにくの天候によりコンディションは絶好とは言えませんが、参加した皆さんは深緑の木々や自然に触れ、森林が果たす役割を感じながら最後まで元気に完歩することができました。ウォーキング後、参加した皆さんからは「地元に住んでいても新しい発見があった」「皆さんと一緒に歩けたことが楽しかった」「これからも水辺を大切にしていきたい」という声が聞かれました。

ウォーキングは年配の方や運動が苦手な方など、どなたでも気軽にできるスポーツです。今後の予定は広報紙等でお知らせしますので、運動不足の解消やストレス解消などに、ぜひご参加ください。



▲自然のなかを歩く参加者の皆さん。参加者同士でおしゃべりしながらというのもウォーキングの魅力ですね。

【水辺めぐりウォーキングに関するお問い合わせ】
教育委員会社会教育課 スポーツ振興班
☎0187-84-4916

七夕まつり「舟ッコ流し」

■舟ッコ練りまわり

期日●8月7日(土)～8日(日)
場所●六郷地区各町内

■舟ッコ流し

日時●8月8日(日) 午後8時から
場所●秋田諏訪宮裏・お伊勢堂川

■「舟ッコ流し」の由来
今から280年余り前の享保初期に、当時商業の町として栄えていた六郷の豪商が川舟で雄物川を行き来していた光景を表現したものと、いわれています。また、旧暦の7月6日に町の大地主や豪商、造り酒屋などが「舟ッコ」をお伊勢堂川に浮かべ、商売繁盛と子どもの健康などを祈るために祭りを楽しまれたもので、上方の「鹿島流し」の形式を取り入れたものともいわれています。



清冽な水の音と揺らめく光の輪で人々を幻想と童話の世界に誘う「舟ッコ流し」が行われます。夏の一夜を子供たちの楽しい思い出に……。ぜひ会場にお越しください。



清水まつり「樽みこし」

■樽みこし練りまわり

期日●8月7日(土)
時間●午後1時30分 琴平神社 出発
午後2時(休憩) 湧太郎
午後3時(休憩) 中央行政センター(旧役場六郷庁舎)
午後3時30分 諏訪神社 到着予定

■湧太郎イベント 午後2時～

・六郷太鼓(六郷東根児童)、菖蒲太鼓演奏
・樽みこしへの水掛け
・えびすだる(お菓子・餅まき)

問い合わせ●町観光情報センター TEL0187-84-0110

「樽みこし」
「舟ッコ流し」に
お越しください。